



再生可能エネルギーの普及を！

市川市地球温暖化対策実行計画



住宅都市の特徴を生かす
(金子) 住宅都市として

削減目標の引き上げを求める
(金子) 国は46%の削減目標を掲げている。本市の目標設定は妥当なのか。国に合わせるべきではないか。
(環境部長) 国の動向を注視し、今後見直していく。

本市の計画では、2050年度までに二酸化炭素排出量を実質ゼロとし、2030年度までに35%削減の中期目標を掲げました。

6月市議会の一般質問で、私、金子は、第二次市川市地球温暖化対策実行計画について、再生可能エネルギー普及を求めました。

チェック及び公表について
(金子) 計画の進捗状況

太陽光など再生可能エネルギーの普及、地産地消の電力調達、省エネなど取り組みを伺います。
(環境部長) 住宅や事務所の太陽光発電設備の導入、建物の省エネ改修、市民・事業者の電気自動車の導入費一部補助や、公共施設への再生可能エネルギー設備等により、省エネ化を推進する。また、クリーンセンターの余剰電力を有効活用するため、地域電力会社との設立によるエネルギーの地産地消を進める。さらに市民一人ひとりが「クールチョイス」に取り組めるよう環境講座の充実を図る。

況のチェック及び公表について伺います。
(環境部長) 太陽光発電設備や電気自動車向けの補助実績、一人一日あたりのゴミ排出量などの指標によりチェックする。また、庁内の二酸化炭素排出量については、各施設の電気やガスなどの使用量や廃棄物の焼却量などを定期的に調査し、国に報告。本市ウェブサイトや環境白書、「広報

計画の推進体制



(金子) 計画の推進体制及び市職員の研修について伺います。
(環境部長) 市民、市

いらかわ」で公表する。民団体、事業者からなる「市川市地球温暖化対策推進協議会」を設置し、必要な環境学習や普及啓発を行っている。庁内では副市長を長とした「市川市地球温暖化対策推進会議」を設置している。
(金子) 庁内で女性の視点や若い人のアイデアを計画に入れることも必要ではないか。
(環境部長) 今後検討していく。

省エネ・創エネ普及促進事業（新規） 予算7850万円

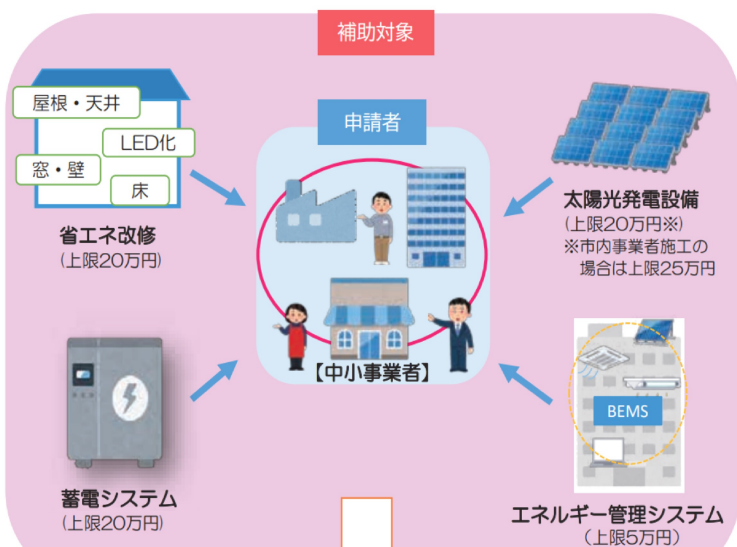
事業概要

事業内容

事業所等の省エネ改修費や太陽光発電設備等の設置費用の一部を補助する。

■補助対象者：市内中小事業者

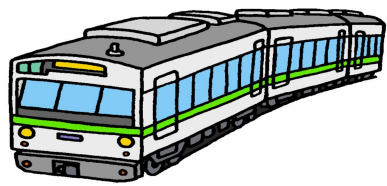
■補助金額：補助対象メニュー1件につき、上限5万円～上限25万円



省エネルギー化・再生可能エネルギーの創出

地域のCO₂削減

市のホームページから掲載



区間 (11キロ)	京成本線運賃	北総線運賃
高砂駅～大町駅	262円	513円

北総鉄道が運賃値下げの可能性を検討

京成本線と比べて運賃が2倍高い北総鉄道。6月23日に開いた北総鉄道株主総会で、印西市長、白井市長の運賃値下げを求めた質問に対し、北総鉄道は「運賃値下げの可能性の検討に着手する」と回答しました。

公式の場で室谷社長が明言したことは、沿線住民の悲願である運賃値下げに向けての画期的な第一歩



と言います。

私（金子）は、株主である市川市にも議会でも北総鉄道の値下げを求めるよう要請してきました。

農地が15年間で30%減少 今後を見据えた施策を！



市川市のブランドである梨。その梨畑が宅地になったりして、市川市の農地は2001年729haから2016年560・9haと15年間で30%減少。東京

（金子）これまで、遊休農地を市民農園や体験農園として利用することや、農業後継者を確保するために農業法人化を支援することなどを提案してきた。今後、5年後、10年後を見据えた施策が更に必要ではないか。

続いて、私（金子）は、都市農業保全の取り組みについて質問しました。

農業法人化の支援を視野に検討していく

（経済部長）近年、都市近郊の農地は農業生産のみならず、環境保全、景観形成、農業体験・学習の場、災害時の防災空間など、その役割が見直されていく。新たな施策として農業法人化の支援も視野に、農家の意向も踏まえて、調査・検討していく。

無料法律相談会

【相談日】 【担当弁護士】

7月13日（火）井出達希

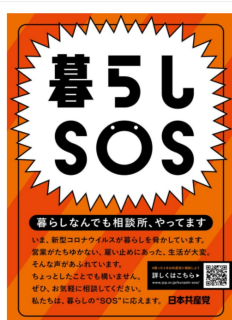
午後2時から5時

【場所】新第一庁舎6階共産党控室へ

※相談したい方は、事前の予約が必要です。党市議か市役所（電話334-1111）共産党控室へご連絡ください。



沼上とくみつ（新） さいとう和子（元） はたの君枝（現） 志位和夫（現）



千葉6区市民連合が松戸駅で宣伝。生方幸夫衆院議員も政権交代を訴えました。



衆議院比例南関東ブロック 日本共産党予定候補

編集後記

▼6月市議会では、市長室に設置したシャワー室を撤去しない市長への不信任案を提出。賛成少数で否決されましたが波乱の幕開けとなりました。2月市議会でシャワー室を撤去し、設置費用の360万円を市長給与から減額せよと議会決議が可決しましたが、「災害時に使う」と記者会見。市民の信頼を益々失うばかりです。

お気軽に相談を

仕事
くらしの
悩み

メール：kyousankaneko@yahoo.co.jp

連絡先 金子貞作 337-6184